

質問の概要

発言順	議席・氏名	質問の内容
1	1 河上 莉緒 2 横山 朱理 3 松本 紀穂	1 のっティの頻度の増加について (1) のっティバスについての提案です。今ののっティの頻度は一時間に一回しかなく、下校にのっティを利用する生徒が乗り遅れてしまったら次の1時間後ののっティまで待たないといけないです。もし、早く家に帰らなければいけない用事があった場合にそののっティを逃してしまうと大変困ると思います。実際に自分の周りでものっティの頻度を増やしてほしいという声をよく聞きます。他にものっティの頻度を増やすことで明倫生だけでなく地域の方も助かるのではないかと思います。のっティの増便について市のお考えをお聞きます。
		2 学生誰でも利用できる勉強スペースの設置について (1) 学校や塾以外で勉強をできる場所が少ないと感じます。家庭の事情で塾になかなか通えない子もいると思います。図書館で勉強をするときも席が少なく、来たもの順で席が埋まっていくため、以前私はせっかく勉強をしに来たのに勉強をできないということもありました。ですが、学生が誰でも気軽に利用できるような勉強スペースがあれば、学生の勉強に対する向上心も上がると思いますし、場所にこまることなく勉強に集中できる環境をつくることができると思います。勉強スペースの設置についてのお考えをお聞きます。
		3 信号の歩行時間の延長について (1) 野々市市から明倫高校に登校している生徒から、来々亭野々市店側の十字路交差点での歩行者信号の歩行時間が短く、高齢者が時間以内に渡りきれなかったり、無理に渡ろうとする人が多いと伺いました。また、車通りも多く通学路でもあるので、車両の運転手が停止線などで安全に停止できるかどうかを判断することが困難となり、交差点における追突事故を引き起こす恐れがあります。交通事故を阻止し安全環境を確保するために歩行者信号の時間を長く改善してほしいです。ご検討をお願いします。
2	4 加賀谷 侑那 5 大和 美晴 6 坂口 紗奈	1 道路の渋滞改善について (1) 野々市市では、朝と夕方の通勤・退勤時に野々市市から金沢市の会社に通勤している人の車で渋滞が発生しています。特に、イオンタウンがある通りでの渋滞が深刻です。通勤時間が長くなることは運転手にストレスを与え、環境にも影響を及ぼすと思います。他の街では過去の交通データを基にAIが渋滞を予測し、青信号の長さを自動で調整したり、公共交通機関を利用するように誘導し、車の量を減らして渋滞改善につなげるといった対策が実施されています。野々市市では道路の渋滞の改善に向けてどのような対応をいただけているのかお聞きます。
		2 街路樹の高さの修正について (1) 野々市市役所がある大通りに街路樹がある場所がありますが、この街路樹の高さが高く脇道からでは車高の低い車の存在を認識できないこともあります。具体的には新庄6丁目、栗田6丁目の境あたりです。私が認識しているのはここだけですが他にもあると思います。学生の通学路でもよく使われる道で本当に危ないです。野々市市として状況の把握と対策についてお聞きます。
		3 融雪装置の増設について (1) 道路にある融雪装置の増設について提案します。冬場、主要の道路では融雪装置が作動されていますが、一部の道路では未だ設置されていません。特に栗田のきときと寿司とLAWSONの間から県道189号の融雪装置は部分的に設置されていますが、途中からなくなってしまっている部分があります。この道路を走行する際に、段差が生まれてしまうことや融雪されていないため車がはまってしまう可能性が高くなります。また、その場所は十字路で車の行き来も多い場所であるので車がはまる渋滞を引き起こしてしまうでしょう。小学生の集団登校で利用されている横断歩道もあります。利用者の安全のためにも融雪装置の増設など野々市市の対応についてお聞きます。
3	7 瀬 森乃介 8 前 遥登 9 高瀬 怜桜	1 公園のバリエーションの増加について (1) 活気のある街を可視化できるように中高生でも公園で楽しめるようにしたいと思いました。今の中高生は室内で遊ぶことが多い傾向にあると思います。その背景には外で遊ぶとしても中高生にはお金がかかる場所で遊ぶことが多くお小遣いが少ない家庭や貧しい家庭など遊びたいのに遊べない状況にあると思います。それに追い打ちをかけるように近年では公園の遊具の老朽化が進み、野々市では遊具が一個しかない公園が多々あります。そこで外でも中高生でも楽しめ遊ぶ機会が多くなるようなバスケができるハーフコートぐらいの公園、テニスの壁打ちや試合ができる公園を増やしてほしいと思いました。公園のバリエーション増加の計画の有無についてお聞かせください。

発言順	議席・氏名	質問の内容
3	7 瀬 森乃介 8 前 遥登 9 高瀬 怜桜	2 かめはうすやユニクロの近くのアンダーパスの改善について (1) 電気が弱くなりトンネル内の視認性が悪くなったり、雨漏れがしたり、坂道になっているので靴が浸水するくらいの雨水がトンネル内に溜まったりします。道幅が狭く急勾配であり、かめはうす近くなのに利用しづらい。また、7:00~8:30、15:00~16:30は車が通っては行けない決まりなのにルールを破って通ったりする車がしばしばあります。警察の人たちがたまに張っていたりして違反者の切符を切っていたりしているが減りません。さらに、トンネル内で車が出会ったときに客観的に見て譲らないといけない側が譲っていないかたたりと危険が多すぎます。対策についてお聞きします。この近くの小学校は御園小学校、中学校と高校は野々市、布水、明倫と圧倒的に中学校と高校の人数が多いので車の通れる時間の変更をしてほしいです。また、大雨が降った際の雨水を外に出す排水溝などがほしいです。さらに、今の変更前の時間でさえ守っていない車があるので回覧板やポスターでわかりやすくするか、警察の見回りを増やしてほしいです。歩行者の通れる道幅を広くしてほしいです。御検討をお願いします。
		3 横断歩道の設置について (1) 南ヶ丘病院の横の道路で横断歩道や信号までの間隔が広く、またそこはスーパーや大きい病院があるので車通りが意外と多く横断歩道がないと危険だし自分が渡りたいと思うときになかなか渡ることができません。施設の充実による交通量の増加に対する安全性の確保について考えをお聞きします。
4	10 稲林 莉瑚 11 垣坂 穂佳 12 小杉 優衣	1 のっティのルート変更について (1) 私は布水中中学校に通っていましたが、家から遠く、自転車通学区域に住んでいました。学校には大きな駐車場がないため、雨や雪の日は車で送迎が集中し、登校中の生徒が危険な思いをすることがありました。そのため、雪や雨の日はバス通学が学校から推奨されていますが、私たちの住むバス区域から布水中または付近へ直接行くバスがありません。野々市駅まで車に行けない場合に西部ルートから北部ルートへの乗り換えが必要で、遅刻してしまう時間帶しか利用できません。なのでもう少し時間帶を変更してもらおうもしくは、西部ルートの布水中の近くまで行くことのできるルートにするなど工夫が必要だと思います。御検討をお願いします。
		2 街灯の増加について (1) 野々市市は街灯が少なく、夜になるとお店の周りや大通りを抜けると真っ暗になってしまうことが多いので、中学生や高校生が部活終わりに帰るとなると、暗い道を通らないといけなくなることがあります。私がいつも家に帰るときも部活終わりと6、7時台になるため、日が沈んだあとなので街灯がない真っ暗な道を通ることが多いです。暗い道は人通りも少なく周りも見渡しにくいので、事故や不審者が出るなどの危険が高くなってしまいます。そのため、私は野々市市にもっと街灯を増やし、日が沈んだあとでも明るく周りを見渡せるようにするべきだと思います。そのような危険箇所の有無と対応についてお聞きします。
		3 デザイン性の高い街灯の設置について (1) わたしは16年間この野々市市に住み、暮らしてきて感じることは、近年住宅地などの建物が増え、都市化が進んでいるということです。その都市化に伴って、海や山のない野々市市には、街の景観を重要視したまちづくりが重要だと考えたので、野々市市の個性がある、デザイン性の高い街灯を設置するのを提案します。一例として、6月に明倫高校が修学旅行で訪れた北海道の千歳市では、山の形をした街灯や、鮭の形をした街灯がありました。初めて訪れても、千歳市の魅力がそのデザイン性のある町並みや景観で伝わってきました。そこで明倫高校前の通りに、野々市市の市花である椿のデザインの街灯を設置するのはどうでしょうか。中央公園の中にある「ののいち椿館・椿通り」とも関連性があります。野々市市ならではのデザイン性を持った街灯の設置により、野々市市の景観が前よりもよくなり、野々市市の景観の魅力を多くの人に感じてもらえると思います。ご検討をお願いします。
5	13 青木 友紀 14 宮向 那和 15 野本 紘路	1 のっティバスのICカードの使用について (1) 私はのっティバスのICカード使用を希望します。理由としては、移動のときにのっティのほう効率的だったり手持ちの小銭がないとき、のっティに乗りたくても乗れないというふうに友達から聞いたことがきっかけです。他にも5000円を両替することができなく、1000円を持っていないと100円に両替するしか支払う方法がないところも不便なので、やはり現金だけというのは少し利便性に欠けていると考えました。ICカードの利用を可能にすれば利用客も増えるし現金とICカードを持っている方はわざわざ運転席付近に1000円を両替しに行く手間もなくなり、出口付近での混雑を避けられます。そのため、ICカードの導入についての考えをお聞きします。

発言順	議席・氏名	質問の内容	
5	13 青木 友紀 14 宮向 那和 15 野本 紘路	2	自転車専用道路の設置について
		(1)	来年から自転車が歩道を使えなくなる活動が本格的になることを知りました。自転車が車道の白線の中を走ると今まで歩道を走っていた自転車が全員白線を走ることになり危険です。そうなれば絶対、車との接触事故や自転車同士の接触事故が頻繁に起こると私は思い、自転車専用道路の設置を提案します。そうすれば自転車を使う人が増え二酸化炭素の排出も少しは減ることに繋がるのかなと思いました。以前総合的な探究の時間の活動で先生方にアンケートを実施した時、先生の意見で自転車専用道路を作って欲しいとの声もありました。車を運転する人からしても自転車が車道の白線を走るとは道路が狭くなり事故を起こしそうで不安だと思います。そのため私は自転車専用道路を作って欲しいと思いました。御検討願います。
		3	介護施設の増加について
		(1)	野々市市は日本全体で見ても比較的若い平均年齢を持ち、充実した子どもへの福祉などにより多くの若者が存在する市です。しかし、それでも年々老年人口が増えており、ここに住む若者たちも将来的に親の介護の時間を取ることができずに介護施設に入らなければならないと考えます。そのような状況になっていくと、現状の介護施設の量では支えきれないと思われます。そのため、介護施設を増やすべきだと思います。今後の見通しについてお聞きます。